

施策評価シート

令和 5 年度

総 体 系 計 画	分野	1	第 1 章	地域資源を活かして新たな賑わいと活力を創出するまち	施策統括課	観光振興課
	施策No.	1	施策名	魅力ある観光の振興	課長名 (施策統括責任者)	溝上 徹也
	関係課	中心市街地振興室 観光振興課 緑化推進課 北部建設事務所 歴史・文化課 文化財課				

1. 施策の目標

めざす姿 (成果目標)	歴史や自然、文化などの観光資源が効果的に整備され、魅力的な観光地として国内外から多くの観光客が訪れている。
取組方針	人口減少により国内市場が停滞する中、多様化する観光ニーズを踏まえ、佐賀市ならではの観光の魅力を高め、国内外からの誘客と消費拡大を図ります。このため、観光機能の整備、戦略的な観光プロモーション、市民等のおもてなし意識の醸成、コンベンションの誘致、外国人観光客への対応、魅力的な観光商品の開発に取り組みます。

2. 施策の意図と成果指標

対象 (誰、何を対象としているのか) *人や自然資源等	市民及び佐賀市を訪れる観光客						
意図 (この施策によって対象をどう変えるのか)	1 市民が市内の観光資源を知り、楽しみ、発信する。 2 宿泊を伴う旅行者が増加し、消費額が増える。						
成果指標 A							単位
観光入込客数 (日帰り客)							万人
H30 基準	R1 計画実績	R2 計画実績	R3 計画実績	R4 計画実績	R5 計画実績	R6 目標	
378.0	350.7 332.2	357.7 243.0	364.9 262.9	372.2 281.1	379.6 0.0	387.2	
成果指標 B							単位
観光入込客数 (宿泊客)							万人
H30 基準	R1 計画実績	R2 計画実績	R3 計画実績	R4 計画実績	R5 計画実績	R6 目標	
72.1	69.5 72.6	70.9 38.8	71.6 38.2	71.6 50.4	72.3 0.0	73.1	
成果指標 C							単位
観光客1人当たりの消費額							円
H30 基準	R1 計画実績	R2 計画実績	R3 計画実績	R4 計画実績	R5 計画実績	R6 目標	
6568.0	6601.0 6588.0	6634.0 6601.0	6667.0 6561.0	6700.0 6706.0	6734.0 0.0	6768.0	
成果指標 D							単位
-							-
H30 基準	R1 計画実績	R2 計画実績	R3 計画実績	R4 計画実績	R5 計画実績	R6 目標	
0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0	
成果指標 E							単位
-							-
H30 基準	R1 計画実績	R2 計画実績	R3 計画実績	R4 計画実績	R5 計画実績	R6 目標	
0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0	

施策評価シート

3. 市民意向調査結果

施策の重要度	前回	今回	
重要である	38.8%	42.8%	↑
ある程度重要である	44.8%	37.9%	↓
あまり重要ではない	8.0%	6.5%	↓
重要ではない	1.4%	2.2%	↑
順位	28/36位	19/36位	↑

施策の満足度	前回	今回	
満足している	2.8%	2.3%	↓
どちらかといえば満足	45.0%	41.6%	↓
どちらかといえば不満	34.5%	34.7%	↑
不満である	4.0%	5.6%	↑
順位	23/36位	27/36位	↓

4. 社会潮流等の変化について（第2次総合計画策定時からの市民ニーズの環境の変化、法整備状況等）

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大により観光客は激減したが、全国旅行支援の影響もあり、観光客数は徐々に回復傾向にある。
- ・2020年から運休していた佐賀空港と海外（中国・上海、韓国・ソウル、台湾・台北）を結ぶ直行便は2023年に運航を再開し、インバウンドの回復が期待されている。
- ・SAGAアリーナの開業により、大型イベントが開催されるようになり、市外からの来訪者が増加している。

5. 施策を推進していく上での新たな課題、新たな視点

- ・「観光客の誘致」においては、地域間競争に勝ち抜くため、旅行の目的地としての認知度及びイメージを強化する必要がある。
- ・「コンベンションの誘致」においては、MICEによる来訪者数の増加にとどまらず、さらに経済効果を拡大するための取り組みが求められる。
- ・「外国人観光客への対応」においては、多言語表示、キャッシュレス対応等、外国人観光客が快適に過ごせる環境づくりが必要。

6. 施策の課題解決に向けた今後の取組の方向性・内容等

- ・「観光客の誘致」においては、旅行者のニーズに応じたタイムリーな情報発信や、本市における唯一無二の観光資源である熱気球を活かした広報に取り組む。
- ・「コンベンションの誘致」においては、MICE来訪者を対象とした市内周遊、飲食、宿泊、再来訪を促す取り組みを行う。
- ・「外国人観光客への対応」においては、外国人旅行者のニーズ及び現状を把握し、快適で満足度の高いモデルコースを提示する。